

様式第2号（概要）（学部学科等の課程）

認定を受けようとする大学の課程の概要

大学名	志學館大学（学部学科等の課程）							
設置者名	学校法人志學館学園							
大学の位置	鹿児島県鹿児島市紫原1-59-1							
学部名	学科等名	入学定員	設置年度	認定を受けようとする 免許状の種類 (免許教科・領域)	現在認定を受けている免許状の種類（免許教科・領域） (認定年度)			
					幼・小	中・高	特支	養教・栄教
人間関係学部	心理臨床学科	130	平成15年度	中一種免（保健体育） 高一種免（保健体育）				養教一種免 (令和元年度)
	人間文化学科	70	平成15年度			中一種免（国語） (令和元年度) 高一種免（国語） (令和元年度) 中一種免（英語） (令和元年度) 高一種免（英語） (令和元年度) 中一種免（社会） (令和元年度) 高一種免（地理歴史） (令和元年度)		
法学部	法律学科	95	平成11年度			中一種免（社会） (令和元年度) 高一種免（公民） (令和元年度)		
入学定員合計		295						
備考								

様式第2号（中・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・教科及び教科の指導法に関する科目）													
認定を受けようとする学部・学科等	人間関係学部	心理臨床学科	入学定員 130	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 28単位				2. 学 位 学 士（心理学）		3. 学位又は学科の分野 文学関係			
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考		
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師		助教	
				必修	選択	学校種等	学科等						
中一種免 (保健体育)	教 科 に 関 す る 専 門 的 事 項 に 関 す る 科 目	体育実技	体育実技Ⅰ	1									
			体育実技Ⅱ	1									
			体育実技Ⅲ	1							玉田理沙子		
			体育実技Ⅳ	1									
		「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学（運動方法学を含む。）	スポーツ心理学	2								(玉田理沙子)	
			運動方法学	2									
		生理学（運動生理学を含む。）	スポーツ社会学	2									
			運動生理学	2						竹中正巳			
		衛生学・公衆衛生学	人体の構造と機能及び疾病	2						胸元孝夫			
			衛生学	2			養護	同					
		学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）	公衆衛生学	2			養護	同					
			学校保健Ⅱ	2									小児保健含む
			精神保健Ⅰ	2			養護	同					
			救急処置Ⅰ	2			養護	同	(胸元孝夫)				
救急処置Ⅱ	1			養護	同	(胸元孝夫)							
各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	保健体育科教育法Ⅰ	2											
	保健体育科教育法Ⅱ	2											
	保健体育科教育法Ⅲ	2											
	保健体育科教育法Ⅳ	2											
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				25単位				●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人					
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）				0単位				●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人					
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				33単位									
D. 教員の免許状取得のための選択科目				0単位									
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」				5単位									

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（高・教科及び教科の指導法に関する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・教科及び教科の指導法に関する科目）											
認定を受けようとする学部・学科等	人間関係学部	心理臨床学科	入学定員 130	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 教科及び教科の指導法に関する科目 24単位				2. 学位 学士（心理学）		3. 学位又は学科の分野 文学関係	
認定を受けようとする免許状の種類（免許教科）	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考
	科目区分	各科目に含めることが必要な事項	授業科目	単位数		共通開設		教授	准教授	講師	
高一種免 （保健体育）		教科 に 関 する 専 門 的 事 項	体育実技	体育実技Ⅰ	1						
								体育実技Ⅱ	1		
				体育実技Ⅲ	1				玉田理沙子		
				体育実技Ⅳ	1						
			「体育原理、体育心理学、体育経営管理学、体育社会学、体育史」・運動学（運動方法学を含む。）	スポーツ心理学	2				(玉田理沙子)		
				運動方法学	2						
			生理学（運動生理学を含む。）	運動生理学	2			竹中正巳			
				人体の構造と機能及び疾病	2			胸元孝夫			
		衛生学・公衆衛生学	衛生学	2		養護	同				
				公衆衛生学	2		養護	同			
		学校保健（小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。）	学校保健Ⅱ	2							小児保健含む
			精神保健Ⅰ	2			養護	同			
			救急処置Ⅰ	2			養護	同	(胸元孝夫)		
			救急処置Ⅱ	1			養護	同	(胸元孝夫)		
		各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）	保健体育科教育法Ⅰ	2							
			保健体育科教育法Ⅱ	2							
			保健体育科教育法Ⅲ	2							
			保健体育科教育法Ⅳ	2							
●単位数 A. 「教科に関する専門的事項」の開設総単位数				25単位				●教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人			
B. 「教科に関する専門的事項」の共通開設単位数（他学科等が開設した授業科目の単位数を記載）				0単位				●必要教職専任教員数（教科に関する専門的事項） 3人			
C. 教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）				33単位							
D. 教員の免許状取得のための選択科目				0単位							
E. 「開設授業科目の合計単位数」(C+D)－「免許状取得に必要な最低修得単位数」				9単位							

※教職専任教員数には「各教科の指導法（情報通信技術の活用を含む。）」の教職専任教員は含まないこと。

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	人間関係学部	心理臨床学科	入学定員 130	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 4単位	2. 学 位 学士（心理学）	3. 学位又は学科の分野 文学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
中一種免 (保健体育)	大学が独自に設定する科目	学校インターンシップA 学校インターンシップB		1 2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて4単位以上を修得	
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			3単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			17単位		

様式第2号（大学が独自に設定する科目）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（高・大学が独自に設定する科目）						
認定を受けようとする学部・学科等	人間関係学部	心理臨床学科	入学定員 130	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数 大学が独自に設定する科目 12単位	2. 学 位 学士（心理学）	3. 学位又は学科の分野 文学関係
認定を受けようとする免許状の種類	免許法施行規則に定める科目区分	左記に対応する開設授業科目		備考		
		授業科目	単位数 必修 選択			
高一種免 (保健体育)	大学が独自に設定する科目	学校インターンシップA 学校インターンシップB		1 2	「大学が独自に設定する科目」の選択科目又は最低修得単位数を超えて履修した「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」「教育実践に関する科目」について、併せて12単位以上を修得	
●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）			0単位		
	・教員の免許状取得のための選択科目			3単位		
	・他の科目区分の単位数のうち最低修得単位数を超えている単位数の合計			19単位		

様式第2号（第66条の6に定める科目）

教育職員免許法施行規則第66条の6に定める科目						
認定を受けようとする 学部・学科等	人間関係学部	心理臨床学科	入学定員 130	学 位 学 士（心理学）	学位又は学科の分野 文学関係	
免許法施行規則に定める 科目区分	単位数	左記に対応する開設授業科目			備考	
		授業科目	単位数			
			必修	選択		
日本国憲法	2	日本国憲法 憲法Ⅰ 憲法Ⅱ		2 2 2	日本国憲法（2単位） 又は憲法Ⅰ・憲法Ⅱ（計4単位） のいずれかを選択必修	
体育	2	スポーツと現代社会 スポーツ&エクササイズ		2 1		
外国語コミュニケーション	2	英語Ⅰ 英語Ⅱ ドイツ語Ⅰ ドイツ語Ⅱ フランス語Ⅰ フランス語Ⅱ 中国語Ⅰ 中国語Ⅱ 韓国語Ⅰ 韓国語Ⅱ		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	いずれかの 外国語（Ⅰ・Ⅱ） 2科目（4単位） 選択必修	
数理、データ 活用及び人工 知能に関する 科目又は情報 機器の操作	2	情報技術演習		2	プログラム認定科目	
		数理、データ活用及び 人工知能に関する科目				
		情報機器の操作				

様式第2号（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）

認定を受けようとする学部学科等の教育課程及び教育研究実施組織（中高・教育の基礎的理解に関する科目等）											
認定を受けようとする学部・学科等	人間関係学部	心理臨床学科	入学定員合計	1. 免許状取得に必要な最低修得単位数			2. 認定を受けようとする免許状の種類				
			130	教育の基礎的理解に関する科目等 中一種免27単位、高一種免23単位			中高一種免（保健体育）				
開設体制	施行規則に定める科目区分等		左記に対応する開設授業科目				教職専任教員				備考
	科目	各科目に含めることが必要な事項	単位数	共通開設	教授	准教授	講師	助教			
必	選	学校種等	必	選	教授	准教授	講師	助教			
大学において 共通開設 共通開設する 学科等の入学 定員の合計 (今回申請する 学科等以外も 含む。) 295人	教育の基礎的理解 に関する科目	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	教育原理	2	養	野浪俊子				いずれかの1科目 選択必修	
		教職の意義及び教員の役割・職務内容（チーム学校運営への対応を含む。）	教職概論	2	養	新納雅樹					
		教育に関する社会的、制度的又は経営的事項（学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。）	教育行政概論	2	養						
		幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程	教育・学校心理学	2	養			野元明日香	川津優		
		特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	発達心理学	2	養	木下昌也					
		特別支援教育概論		2	養	(野浪俊子)		前野明子			
		教育課程の意義及び編成の方法（カリキュラム・マネジメントを含む。）	教育課程論	2	養	(野浪俊子)					
	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導等、教育相談等に 関する科目	道徳の理論及び指導法	道徳教育の指導法Ⅰ	2	養	(野浪俊子)				中免のみ	
			道徳教育の指導法Ⅱ	2	養	(野浪俊子)				中免のみ	
		総合的な学習（探究）の時間の指導法	総合的な学習の時間の指導法	2	養	(野浪俊子)					
		特別活動の指導法	特別活動論	2	養	(新納雅樹)					
		教育の方法及び技術	教育の方法と技術	2	養						
		情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	情報通信技術を活用した教育の理論及び方法	2	養						
		生徒指導の理論及び方法	生徒指導の理論と方法	2	養			(野元明日香)	(川津優)		
	教育実践に関する科目	教育実習	教育実習Ⅰ	1		(野浪俊子)				事前事後指導1単位含む	
			教育実習Ⅱ	2		(新納雅樹)				中免のみ	
			教育実習Ⅲ	2		(野浪俊子)					
		学校体験活動									
	教職実践演習	2	教職実践演習（中・高）	2		(野浪俊子)	(木下昌也)	山喜高秀	(新納雅樹)		

※教職専任教員数の網掛けは消さないこと。

●単位数	・教員の免許状取得のための必修科目（選択必修科目の単位数を含む）	中37単位／高31単位	●教職専任教員数（教育の基礎的理解に関する科目等）	中10人／高10人
	・教員の免許状取得のための選択科目	中2単位／高2単位	●教職専任教員数（各教科の指導法）	中（保健体育）0人
	・開設授業科目の合計単位数－免許状取得に必要な最低修得単位数	中12単位／高10単位	●必要教職専任教員数	／高（保健体育）0人 中2人／高2人